



2021 先生のための金融教育セミナー オンライン意見交換会



金融教育のすすめ方

来年4月に成年年齢引き下げと高校の新学習指導要領実施が迫る中、現役の高校教員が、キャッシュレス時代に必要な金融知識や資産形成等について、実践的な授業方法（公民科と家庭科の教科間連携を含む）をご紹介します。

公民科…必履修科目として「公共」が新設され「多様な契約及び消費者の権利と責任」等の知識及び技能を身に付けられるよう指導することが求められています。高校生のうちに「成年」になった生徒は、未成年者取消権を行使することができなくなるため、悪徳商法などによる消費者被害拡大が懸念されています。

家庭科…家計管理において、資産形成の視点についても触れるように記述され、基本的な金融商品として投資信託が追加されるなど、世の中の注目が集まっています。

開催日時

12月11日（土）14:00～16:00

参加費無料（定員100名、Webexによるライブ配信）

対象

全国の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・高等専修学校・特別支援学校（学級）・大学の教員、教育委員会指導主事、および教職を目指す大学生・大学院生

プログラム *途中参加、途中退出も可能です

14:00	ご挨拶
14:10	講義1：成年年齢18歳（公民科）
14:30	トークセッション～休憩タイム
15:00	講義2：資産形成（家庭科）
15:20	トークセッション～休憩タイム
15:50	フリーディスカッション
16:00	閉会

講師紹介

東京都立西高等学校 指導教諭
篠田 健一郎 先生（公民科）

東京都立国際高等学校 主任教諭
岩澤 未奈 先生（家庭科）

参加お申込みはこちら

<https://www.sensei2021.jp/>



問い合わせ先：先生のための金融教育セミナー事務局

MAIL:sensei2021@stage.ac TEL:03-3554-4453（平日10:00～18:00）

主催：金融広報中央委員会

後援：文部科学省、金融庁、消費者庁、全国都道府県教育委員会連合会、全国公民科・社会科教育研究会、全国家庭科教育協会、日本消費者教育学会、経済教育ネットワーク、日本銀行